

4.2 京都の山(2)

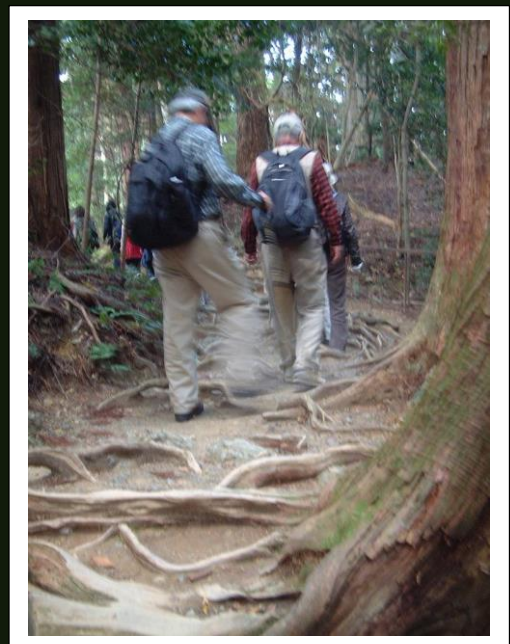
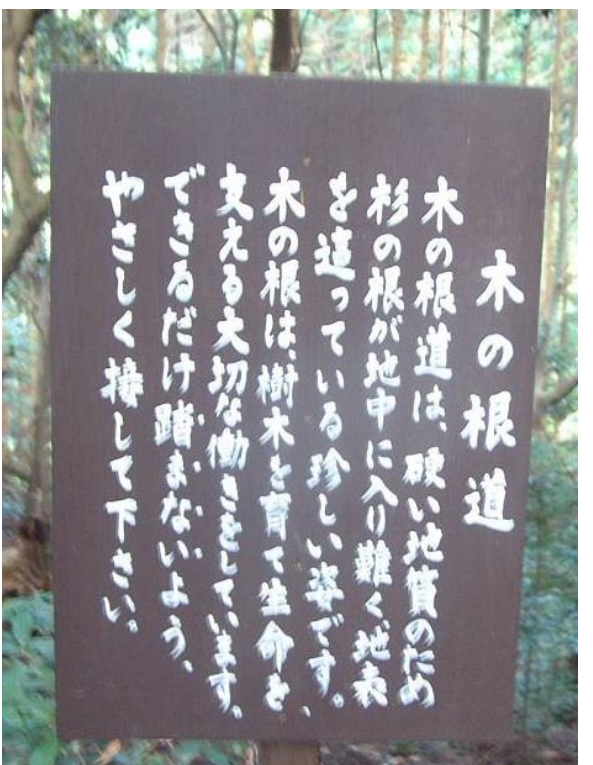
2010年11月 京都鞍馬・貴船



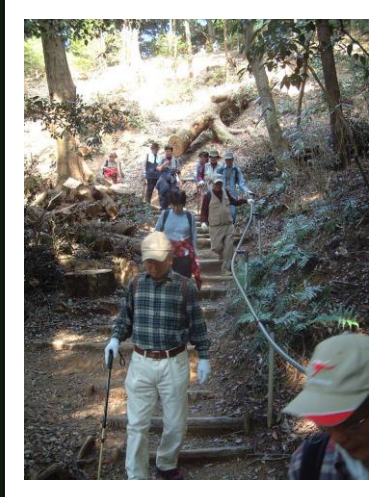
窓側を向いた座席でした。
提案した社員がえらい。



先に場所撮られてしまったわ



歩きにくいな～



今回の写真はなぜか全部ピントが甘かった。レンズのはめ込み不良だった？
まあカメラのせいにしておきましょう。「いいんよ いいんよ これくらいで・・・」

2016年10月 比叡山



出発準備はいいですか～



なかなかいい森林浴ウォーキングの道でした。



とはいえやっぱり楽しいのはお弁当タイム



古代火時計 FIRE CLOCK

この火時計は約4000年前、中国にて、おもに夜間の時間を計るものとして用いられたもので、龍の背に等間隔に計14個の銅球が吊り下げられており、糸の下を燃え進む線香の火が糸を焼き切り、球が落下し、下に設けられたドラが鳴って時を告げるものです。

この時計は1間隔がおよそ2時間を示すように作られています。

なるほど・・・風雨など天候を考えると実際には屋内設置だったんでしょう。昼は日時計、夜は火時計ということですね。



みんな元気に帰ってきました。お疲れ様

2017年7月 伊吹山



山上駐車場(9号目)着もガスの中。残念！



日本有数の高山植物の山も、この日は太陽もなく、つぼみ状態が多かった。



山頂にて 何人か欠けているよ～
たしかちょっと離れたところにいたようでしたがガスが濃く確認できず



迷わず全員駐車場に着きました。